



水と人が奏でるハーモニーのまち

宝達志水町

議会だより

平成25年1月29日 発行

■発行

石川県宝達志水町議会

〒929-1492

石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1

TEL(0767)29-8310 (直通)

FAX(0767)29-4623

■編集

宝達志水町議会

広報編集特別委員会

第31号



志雄小学校書初め大会

主な記事
.....→

■ごあいさつ	2
■24年第4回定例会	3
■一般質問 (8名)	5
■意見書	9
■委員会ノート、視察報告書	10
■町議会日誌	12



はじめに

昨年12月定例会で議会人事が一新され、議員任期の後半に向けて新たな年がスタートしました。

町議会といたしましては、引き続き、町民の皆さまが安全で安心して暮せる町づくりを目指し、災害対策としてはハード面の整備は言うまでもなく、防災士や自主防災組織の育成などソフト面での整備が急務であり、町民の皆さまのご理解のもと、その取り組みを支援してまいり

宝達志水町議会

議長 守田 幸則

ます。

また、政権交代により社会経済情勢が変動する中、町内の産業振興に向けた取り組みにも力を注いでまいります。

本町の財政状況はまだまだ厳しい状況ではありますが、町民の皆さまの声に耳を傾け、住みよい町づくりのため鋭意取り組みでまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成24年
第4回

定例会

12月7日~14日

議長に守田幸則氏、副議長に宮本満氏
議会人事を一新

就任あいさつ

町民の皆さまにおかれましては、平素から町議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

私たちは、去る12月14日の定例会におきまして、議長、副議長に選任されました。誠に身に余る光栄であり、同時にその職責の重大さを感じている次第でございます。

もとより微力な私たちではありませんが、町政の一層の発展と住民福祉の向上のため最善の努力をいたす覚悟でございます。



町民の皆さまの負託に応えるため、町議会として執行機関へのチェック機能はもちろんのこと、円滑な議会運営に努め、町福祉、教育の向上をはじめ、町民の皆さまが安心・安全に住める町づくりのため、町執行部と一緒に誠心誠意、努力し頑張つて参りたいと思ひます。

今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

議長 守田幸則

略歴 教育厚生常任委員長、病院運営特別委員長、議会運営副委員長など。3期。会社員。48歳。

副議長 宮本満

略歴 教育厚生常任委員長、病院運営特別委員長など。2期。会社役員。54歳。

議会組織

- ◎委員長
- 副委員長

総務産業建設常任委員会

- ◎津田喜六
- 久保幸

病院運営特別委員会

- ◎北島昌治
- 小島治

教育厚生常任委員会

- ◎柴田捷
- 寶達久

議会改革特別委員会

- ◎金田治
- 土上猛

議会運営委員会

- ◎北信
- 林一

町監査委員

- ◎宮本満
- 柴田捷

広報編集特別委員会

- ◎宮本満
- 北島昌治

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員

- ◎宮本満
- 北島昌治

石川県後期高齢者医療広域連合議会議員

- ◎宮本満
- 北島昌治

中学校建設特別委員会

- ◎北信
- 金田治

総務産業建設常任委員会

- ◎津田喜六
- 久保幸

病院運営特別委員会

- ◎北島昌治
- 小島治

教育厚生常任委員会

- ◎柴田捷
- 寶達久

議会改革特別委員会

- ◎金田治
- 土上猛

議会運営委員会

- ◎北信
- 林一

町監査委員

- ◎宮本満
- 柴田捷

広報編集特別委員会

- ◎宮本満
- 北島昌治

石川県後期高齢者医療広域連合議会議員

- ◎宮本満
- 北島昌治

◎予算関係

- 一般会計補正予算(第4号)
 - 歳入歳出それぞれに4038万2千円を増額するもの。
- 主な歳入
 - ・分担金及び負担金 398万5千円
 - ・(町単)土地改良事業費(分担金など) 188万8千円
 - ・(中山間地域等)直接支払交付金など 9万1千円
 - ・財産収入 (土地建物貸付収入) 諸収入 538万円
 - ・(その他雑入など) 町債 2903万8千円
- (県営)ほ場整備事業債(など)
- 主な歳出
 - ・議会費 △40万円
 - ・(職員人件費)
 - ・総務費 △2833万円

(職員人件費など)

- ・民生費 △839万1千円
- ・(職員人件費など)
- ・衛生費 1581万円
- ・(職員人件費、志雄病院事業会計繰入金など)
- ・農林水産業費 4970万5千円
- ・(県営事業負担金、職員人件費など)
- ・(中山間地域等)直接支払交付金など △445万5千円
- ・(職員人件費など)
- ・土木費 1301万5千円
- ・(除雪対策事業費など)



除雪作業

308万1千円

- ・(職員人件費、生涯学習センター管理費など)
- ・(職員人件費)
- 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 - 歳入歳出それぞれに1億2220万円を増額するもの。
 - ・(退職被保険者療養給付費、国庫負担金等返納金など)
- 介護保険特別会計補正予算(第2号)
 - 歳入歳出それぞれに210万円を減額するもの。

歳入歳出それぞれに519万8千円を増額するもの。

- ・(業務委託料)
- 国民健康保険志雄病院事業会計補正予算(第1号)
 - 資本的収入を390万円増額、資本的支出を780万円増額するもの。
 - ・(繰入金、建設改良費)
- 宝達志水町公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例

宝達志水町子育て支援センター

- ・(業務委託料)
- 国民健康保険志雄病院事業会計補正予算(第1号)
- 宝達志水町税条例の一部を改正する条例
- 宝達志水町暴力団排除条例の一部を改正する条例
- 「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書
- 「平成24年度補正予算関係(専決)」
- 「平成23年度決算認定関係」



衆議院議員総選挙

- 「平成24年度補正予算関係(専決)」
- 「平成23年度決算認定関係」
- 一般会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 国民健康保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 介護保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 石川県におけるドクターヘリの早期配備を求める意見書 [賛成11人、反対1人]
- 「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書 [賛成11人、反対1人]
- 「平成24年度補正予算関係(専決)」
- 「平成23年度決算認定関係」
- 一般会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 国民健康保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 介護保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 石川県におけるドクターヘリの早期配備を求める意見書 [賛成11人、反対1人]
- 「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書 [賛成11人、反対1人]
- 「平成24年度補正予算関係(専決)」
- 「平成23年度決算認定関係」
- 一般会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 国民健康保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 介護保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]
- 国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

◎指 定

○指定管理者の指定

・宝達志水町保育所

◎報 告

○専決処分

○専決処分の報告について

○「平成24年度補正予算関係(専決)」

○「平成23年度決算認定関係」

○一般会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

○国民健康保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

○後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

○介護保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

○国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

○石川県におけるドクターヘリの早期配備を求める意見書 [賛成11人、反対1人]

○「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書 [賛成11人、反対1人]

○「平成24年度補正予算関係(専決)」

○「平成23年度決算認定関係」

○一般会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

○国民健康保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

○後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

○介護保険特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]

○国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算 [賛成11人、反対1人]



北 信幸 議員

小学校、保育所の整備計画は

町政を問う

質問 いっばん

町長
連携した整備計画を考える

小学校、保育所の整備を計画するにあたり、これらの施設は、町の将来を担う子ども達の健全な育成のため、分けて考えるのではなく、連携した整備計画を考えなければ

小学校は、出生数が減少し、少子化傾向がますます進展する中、適切な教育環境を保つためにも統廃合を主眼に、整備検討の必要が生じていると認識している。

保育所は、公共施設統廃合計画に基づき、合併当初8か所を5か所に統廃合し、運営の効率化を図ってきた。今後、指定管理、そして民営化を進めていく中で、統廃合を基本とする新たな整備方針を検討し、効率的な保育所運営に取り組む必要がある。

答 町長

問
小学校、保育所の統廃合について。



宝達保育所

ならない。そういう観点から、今後、小学校と保育所の整備を連携して協議・検討する場を設け、出生数の推移、保育所の入所見込み、保育所の子ども達が小学校に入学する際に、離ればなれにならないようにする等の状況を十分に踏まえ、総合的に整備方針を固めていきたいと考えている。

整備計画は、宝達中学校の建設、志雄病院の移転、建設という大きな事業を無事完了させ、その後の財政状況を踏まえて取り組みたいと考えている。

財政健全化の状況は

町長
平成27年度決算で、
実質公債比率が18%を下回る見込み



近岡義治 議員

今後、町としてやらなければならない必要なる事業としては、
◇1人あたりの医療費支出額、県内ワースト1

知事の許可を得なければならぬ18%を下回る計画を立てている。

②平成25年度からの3年間は、合併前後に行った建設事業に係る借金の償還が順次終了することから、実質公債比率は減少が続き、平成27年度決算では、地方債発行の際に、

答 町長

問
①防災について。
②財政健全化政策について。



一般質問に答える津田達町長

位からの脱却
◇安全・安心の町づくりのため防災行政無線の設置
◇地元産品を使用した特産品の開発
◇集落が実施する環境整備に対する支援
◇交流人口の増加
◇転入者への支援
◇宝達山の自然環境を守り、魅力ある山に整備
◇保育所及び小学校の統廃合
これらは、議員各位の賛同が得られ、町民の支持を得られるということになれば、実現に向け、誠心誠意努力したい。

新病院の建設予定地は

町長 志雄中学校跡地を計画



久保喜六 議員



志雄中学校

①新病院の建設予定地は、志雄中学校跡地を計画。造成経費の必要がなく、約4万㎡の町有地であり、将来の健康づくりに関連した新たな施設整備も可能であることから選定した。

答 町長

①新病院基本構想について。
②子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種について。

確保を図るために果たしてきた役割は、大変大きいものがあるので、今後ともその役割を継続し、医療・保健・福祉の連携の更なる強化を図っていききたい。

また、新病院の周辺整備については、仮称ではあるが跡地利用懇話会を立ち上げ、議会とも相談の上、検討していきたい。

②子宮頸がん最大の特徴は、予防可能な点であり、国では予防接種の抜本改正で、子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌のほか、4ワクチンの定期接種化を目指して検討している。

県内の自治体では、8市6町が無料化しており、本町においても来年度から、子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種に対して、無料化を実施したいと考えている。

松くい虫対策は

町長 県などに助成対象の範囲拡大を要望



土上 猛 議員

①能登半島国定公園内の保安林など公益的機能の高い松林や地域振興上、重要な松林を守るべく、県などの助成を受け、重点的に防除を行っている。

②町行財政改革大綱に基づき見直しを行い、厳しい財政状況の中、各団体には理解のうえ、協力をいただいている。

③樹木を売却しても収益が見込まれず、契約内容の見直しも必要と考えている。今後の処理は、関係者も多く非常に複雑で難しい問題であるが、協議しながら適切に対応したい。

答 町長

①松くい虫防除の対策について。
②各種団体の補助及び助成金について。
③町有林について。

答 教育長



枯れた松の木

②中学校部活動の公式大会等に係る送迎費用は公費負担。それ以外の練習試合等の費用は、保護者から部活動費として、生徒一人当たり年間約4千円の中から一部を賄っている。少人数の場合は、顧問教諭及び保護者の車で送迎するところもある。

統合中学校では、スクールバスの購入を予定しており、これを活用することで保護者負担の軽減を図るよう検討したい。



柴田 捷 議員

特色ある町づくりの考え方は

町長

地域資源の魅力や特性を活かす

問 ①子ども達の教育及び保育環境について。
②交流人口の拡大対策について。

答 町長 ②本町の豊かな自然や数多くの歴史、文化、食など様々な地域資源の魅力や特性を活かして、地域住民の参画や民間活力を利用した特色ある観光地づくりを進めなければならない。

町内への回遊率を高め、滞留時間を増やす対策として、歴史や文化面も発掘し、新たな観光ルートの提案や地域資源にさらに磨きをかけて情報発信・PRすることが、地域の活力につながると考えている。



国指定重要文化財「喜多家」

し、子ども達が、社会人となるまでの人間的成長過程を十分考慮し、仲間づくりや学習活動、学校行事といった場面で、人間力を磨きながら、活気にあふれた学校生活が送れる教育環境こそが望ましいと考えている

健康福祉課長

①保育所の来年度からの指定管理、その後の民営化への取り組みの中で、入所児童数の推移、施設の老朽化の程度、適正規模、小学校の通学区域との関係を踏まえた配置等を考慮し、再編・整備を考えていきたい。

教育長

①新学習指導要領の理念である「生きる力」を育むことにより、知・徳・体がバランスよく成長

桜の樹勢回復の努力を

町長

主要な観光施設の桜を中心に



金田之治 議員

問 桜の樹勢回復について。

答 町長 本町には、所司原地区にある県指定天然記念物の「善正寺の菊桜」や、能登有数の桜の名所である「やわらぎの郷」、河川沿いの桜並木など桜の名所が多数ある。

合併前の旧志雄地区で桜による町づくりを進め、白虎山公園や志雄運動公園、蓮華山、林道沿線等に多数の桜を植樹したほか、散田と石坂両地区にまたがる区域に約5・6haの「志乎・桜の里古墳公園」を整備した。

合併後は、財政健全化を図ることや他の施策を優先させることから、最小限の維持管理にとどめている。



志乎・桜の里古墳公園

よう、取り組みを進めていくことも大変大切なことであると考えている。

町内全域の桜を維持管理していくには、莫大な費用が想定されるため、当面は、白虎山公園や志乎・桜の里古墳公園など主要な観光施設の桜を中心に、間引きや消毒等の維持管理を強めていきたいと考えている。

防災訓練の分析は

町長 反省点は改善する



寶達典久 議員



避難所訓練の「間仕切り訓練」

問

①防災訓練について。
②公共施設政策について。

答 町長

①今年の防災訓練は、その地域に起こり得る災害を想定した住民避難訓練とした。職員招集、災害対策本部設置、物資搬入、避難所開設等は、おおむね良好に実施できた。しかし、避難所運営訓練では、安否情報訓練を実施する段階で避難所が混乱し、また、住民避難広報では、地区により時間差が生じたとも聞いている。今後、このようなことがないように改善していきたい。

たい。

地域防災計画は、災害対策本部設置や各部署の役割分担等は大幅に見直し、現在の職員数や部署で対応できるように変更している。津波対策編や原子力災害編は、今年度中に完成する。

今後、変更箇所が発生した場合、防災会議を開催し、現状に見合った内容に変更したい。

②町の公共施設統廃合推進計画は、平成19年11月の町公共施設統廃合検討委員会の答申に基づき取り組んでおり、終期は平成26年度でおおむね計画どおり進んでいる。

当面存続と位置づけられている施設も、利用度や財政状況等を踏まえ、向こう5年間の事業費等をまとめた事業実施計画を有効活用し、適宜、適切な時期に可能なものから統廃合の判断をしたい。

原子力安全協定へ加わることは

町長 近隣市町の動向を注視し判断したい



小島昌治 議員



志雄運動公園の放射線モニタリングポスト

問

①原発防災30^キ圏に伴う町の任務と町民の安全について。
②高齢者の買い物はどう支えるか。
③安心して子どもが産むことができる宝達志水町をつくるために。

答 町長

①放射線モニタリングポストは、志雄運動公園と町民センターの2か所に設置され、放射線量のデータは庁舎1階ホールの大規模モニターで表示し、町民の方が見れるシステムで、今年度中には完成の予定。

原子力安全協定は、近隣市町の動向を注視しながら判断したい。また、

県の安全管理協定は、原発施設から10km圏内の自治体しか加入できないもので、今後、近隣市町と足並みを揃えて、見直すよう働きかけたい。

②買い物支援対策は、高齢者が安心して生活する上で必要と思う。町の福祉サービスの中にいくつかの事業を取り入れている。

また民間でも、買い物支援につながる宅配などのサービスに取り組んでいる商店もある。高齢者の方で、買い物に不便を感じられる際には、そのような事業やサービスを、都合にあわせて利用していただければと考えている。

③近年、妊婦の方が産科を決定する理由に、個室などの高級グレード志向があり、産科のある医療機関の実現は難しいと考えている。

石川県におけるドクターヘリの早期配備を求める意見書

提出者 宮本 満 議員

医療機関の充実、人々が安心して暮らし地域の活性化が図られていくための基盤となるものである。

石川県は、県当局及び医療関係者の努力により医療の先進県と言われ、救急車による救急要請から病院収容までの所要時間をみても、県平均28分42秒と全国平均の36分06秒を上回っている。しかしながらこれは、金沢市などの県中央部における市街地において速やかな搬送が可能となっている故であり、南加賀地区では31分30秒、奥能登地区に至っては舭倉島を除く平均でも1時間00分43秒というありさまである。

一刻を争う救急医療において、このような石川県の状況は非常に深刻であると言わざるを得ない。

救急医療用ヘリコプター、いわゆるドクターヘリはこの状況を大きく改善する。ドクターヘリは、救急医療に必要な資機材を搭載しており、救急医療の専門医等が搭乗し傷病者の現在する場所や機内における速やかな治療の実施、また搬送を可能とし、傷病者の救命、後遺症の軽減等に大きな効果をもたらすものである。

このようなことから、平成19年には、全国各地からの声を受けて、ドクターヘリを用いた救急医療の確保に関する特別措置法が制定され、その後国の補助制度も創設されている。

これを受けて全国的に県レベルで法の趣旨により、ドクターヘリの導入が主体的に検討され、県単独助成制度なども準備された結果、地勢の特性による複数機の配備など導入が着々と進み成果が挙がっている。今や北陸三県のみが空白地域と言って過言ではない状況である。

よって、石川県におかれては、下記事項を速やかに実現されるよう強く要望する。

記

- 1 特別措置法の趣旨に基づき、ドクターヘリの導入に向けた具体的検討及び施策を速やかに実施すること。
- 2 ドクターヘリの配備については、基地病院から現場への飛行時間が15分以内であることが救命に最も有効とされている。従って、南北に長い地勢を考慮し県下2機配備とすることが必要であるが、搬送時間等がより厳しい状況にある能登地域における導入を第一に行うこと。
- 3 ドクターヘリの導入及び運営についての財政負担については、県単独の助成制度を設け市町及び医療機関に負担が生じないようにすること。

**「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書**

提出者 土上 猛 議員

今回の東日本大震災における我が国の対応は、当初「想定外」という言葉に代表されるように、緊急事態における取り組みの甘さを国民と世界に広く知らしめる結果となった。世界の多数の国々は今回のような大規模自然災害時には「非常事態宣言」を発令し、政府主導のもとに震災救援と復興に対処しているのである。

我が国のように平時体制のまま国家的緊急事態を乗り切ろうとすると、前衛部隊の自衛隊、警察、消防などの初動態勢、例えば部隊の移動、私有物の撤去、土地の収用などに手間取り、救援活動にさまざまな支障を来し、その結果さらに被害が拡大するのである。

また、原発事故への初動対応の遅れは、事故情報の第一次発信先が国ではなく、事故を起こした東京電力当事者というところに問題がある。さらに言えば、我が国の憲法はその前文に代表されるように平時を想定した文面となっており、各国に見られるように外部からの武力攻勢、テロや大規模自然災害を想定した「非常事態条項」が明記されていない。

平成16年5月にはその不備を補足すべく、民主、自民、公明3党が「緊急事態基本法」の制定で合意したが、今日まで置き去りにされている。昨年来、中国漁船尖閣事件、ロシア閣僚級のたび重なる北方領土の訪問、北朝鮮核ミサイルの脅威など、自然災害以外にも国民の生命、財産、安全を脅かす事態が発生している。

よって国会及び政府におかれては、「緊急事態基本法」を早急に制定されるよう強く要望する。

委員会ノート

（第4回定例会会期中の審査内容）

総務産業建設常任委員会

問 古墳の湯における樹木等に関する指定管理者の範囲は。

答 駐車場から古墳の湯へあがる道より駐車場側は、樹木を含めて指定管理者の範囲。

問 ケーブルテレビの電柱支障移設の取り決めは規約を作る必要があるのでは。

答 ケーブル網の移設は、電柱添架契約書で定め

ており町の責任で行う。また、町専用の電柱を保有していないので、移設費用を求める規

定は設けていない。

問 町道柳瀬15号線で起きた事故発生箇所の側溝改修の予定は。

答 横断部分の改修は可能だが、道路排水を効率よく維持管理するには、

下流を含めた改修が必要で、地元負担金が発生することもあり、要望があれば検討したい。

教育厚生常任委員会

問 しお児童クラブの開設場所、管理運営は。

答 手狭なこともあり、4月に旧北部保育所に開設。しお子どもの家を運営する聖ヨハネ会に運営委託。

問 図書館での受験生の利用状況は。

答 受験生という統計はない。



しお児童クラブ（旧北部保育所）

問 図書館での受験生の利用状況は。

答 受験生という統計はない。

い。昨年の年齢別で志雄図書館は、13歳から15歳は451人、16歳から18歳は135人。押水図書館は、567人と78人。

問 新予防給付事業のケアプランの作成数が増えている理由は。

答 事業所が増えたのと、要支援の方は、認定を受けただけで利用はしていなかったが、実際にサービスを使う人が増えた。

問 安心生活創造事業の補助金返還の内容は。

答 5世帯の利用を見込んでいたが、3世帯しか利用がなかった。

問 保育所の指定管理の中に、送迎バスの運行があるが、現状で運行しているところは。

答 北大海第二保育所、北部保育所を廃止したことで、エリア内の園児をシルバー人材センターに運転委託し、バスを巡回している。

問 2つの保育所以外で送迎バスの要望はないのか。

答 ない。

病院運営特別委員会

問 新病院建設基本設計で地震に対する考えは。

答 免震工事を想定。

問 基本設計のスケジュールは。

答 平成25年1月からの6か月間。

問 発注方式は。

答 設計・施工分離発注方式で行う。

問 病院経営及び財源は。

答 町財政課と入念に打ち合わせし、県地方課にも内容を説明している。財源のほとんどは企業債。

問 押水クリニックの国民健康保険及び社会保険の患者数は昨年度と比べてどうか。

答 上半期で、国民健康保険は78人の増、社会保険は26人の減。

視察報告書

議会改革特別委員会

滋賀県竜王町議会

10月15日～16日

議会基本条例を制定するなど、先進の竜王町議会を視察しました。

平成18年に「議会のあり方(定数等)検討会」を設置し、検討を始めました。

議会報告会は、第1回は平成19年に5会場で、第2回は平成22年に6会場で、議会審議内容や委員会活動等を報告しています。今年6月には第3回報告会(懇談会)として、2つのテーマで分科会形式で開催しています。

夜間議会は、平成19年から一般質問の一部を18時から行っています。

議会基本条例は平成21年から取り組み、翌年に議会基本条例制定特別委員会を設置、平成23年5月に住民説明会を開催し、



竜王町役場にて

6月定例会で条例を可決しています。

その後に改選となり、条例の実効性を高めるため、議会基本条例推進特別委員会を設置し、申し合わせ事項の確認、議会会議規則、他市町議会の傍聴などに取り組んでいます。

大変参考になりました。

常任委員会

島根県出雲市・鳥取県境港市

10月29日～31日

【出雲市】

出雲市の教育行政改革について視察しました。

学校教育現場における、いじめ、不登校、問題行動など、教育委員会だけでは解決が困難な喫緊の問題に対処するため、平成13年に教育委員会組織を改革し、教育委員会事務のうち、生涯学習や芸術文化、文化財、スポーツなどの部門を、市長部局に移管しました。これにより、教育委員会が学



出雲市役所にて

校教育問題に専念できる体制が整い、従来以上に学校現場とのコミュニケーションも密になり、多くの成果をあげています。

教育委員会と市長部局双方の基本方針や重要施策決定にあたっては、「教育行政連絡協議会」で双方の意思疎通・調整を行っています。

平成14年には、科学に対する好奇心や探究心を高め、問題解決能力や創造性を育む施設、生涯学習の施設、教職員の研修・研究・開発の施設として、「出雲科学館」を開館し、市内の全小中学校を対象とした科学理科学習も実施しています。

平成18年度から教育改革の柱の一つとして「小中一貫教育」を推進しており、平成21年には保



出雲大社にて

育所、幼稚園と小学校の連携を進めるため、「幼保小一貫教育推進基本構想」を策定し、取り組んでいます。

出雲市の教育行政改革は、当町での教育課題への取り組みに参考になりました。

また、出雲大社周辺を主会場に島根県内各地で地域の魅力を体験してもらうイベントとして「神話博しまね」が開催されており、その会場も視察しました。

【境港市】

「鬼太郎に会えるまち境港市」の観光振興とまちづくりについて視察しました。

「水木しげるロード」は、JR境港駅から商店街を結ぶ目抜き通りをコミュニケーションロードとして整備したもので、境港市出身の水木しげる氏が描く漫画に登場する妖怪のオブジェ・モニュメント・絵

タイルを歩道に設置しました。彫刻と黒御影石の台座が一体化し、新しい街並みを形成しており、誰でもが触れて、親しめるものとなっています。



水木しげるロード

平成4年度から平成8年度にかけ、4億4千万円で延長800mを整備し、妖怪オブジェ80体、妖怪レリーフ5基、絵タイル8枚、アーケード改装を延長550m、公衆トイレ、ポケットパーク、大正川橋を整備しました。

ブロンズ像は完成後にも、全国からスポンサーを募って追加設置し、現在では139体となっています。

テレビ等でも取り上げられたため全国から観光客が来るようになりました。完成後には、住民による鬼太郎をテーマにした新しいまちづくり

の取り組みが行われ始め、「鬼太郎イラスト列車」などの民間企業でのハード関係や関連イベントなどが多数開催されるようになりました。

「ゲゲゲの女房」のNHK連続テレビ小説、映画、舞台で益々知られるよう



「ゲゲゲの鬼太郎」のオブジェ

になり、入込人数はテレビ放映された平成22年から3年連続300万人を超えています。

関西方面からのマイカー客が多く、市営駐車場を2か所新設、ゴールデンウィークには、市職員やボランティアを動員、臨時駐車場を設けるなどの対策をしています。

境港市としても、平成15年に「水木しげる記念館」を開館、毎年黒字となつています。

全国的にも「アニメキヤラクター」や「ゆるキャラ」をモチーフにした観光戦略が進められている中、観光とまちづくりの成功事例として、大変参考になりました。

町

議

会

日

誌

10月～12月

【10月】

- 1日～2日 病院運営特別委員 会視察
- 3日～4日 町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会
- 6日 羽咋高校90周年記念式祝賀会
- 7日 押水地区敬老会
- 10日～12日 羽咋郡町議会議長 会視察
- 13日 蓮華山大相撲
- 14日 YOSAKOIソラン日本海本祭
- 15日 北方領土早期返還要求石川県民会議
- 15日～16日 議会改革特別委員 会視察
- 17日 広報編集特別委員 会
- 20日 北海道苫前町議会 視察来庁
- 20日 宝達山水源の森づくり協会植樹会
- 21日 羽咋工業高校創立50周年記念式典・祝賀会
- 21日 町防災訓練
- 22日～25日 定期監査
- 23日～25日 能登空港利用促進 議員連盟行政視察
- 25日 例月出納検査
- 29日～31日 渚会理事 会



町防災訓練

【11月】

- 2日 郡市戦没者慰霊祭 病院運営特別委員 会
- 3日 町功労者顕彰式
- 5日 石川北部RDF組合 協議会運営委員会
- 5日 県町村議会議長会 臨時総会
- 5日～6日 県内行政産業視察
- 6日 国道471号・河北縦断道路同盟会 合同要望会
- 7日 議会運営委員会
- 7日～8日 決算特別委員会
- 12日 羽咋郡市一市二町 協議会合同研修 会
- 13日 県選出国會議員との懇談会
- 14日 町村議会議長全国 大会・豪雪大会
- 15日 広域圏議会運営委 員会
- 15日～16日 能登地区町議会連 絡会視察
- 17日 宝達高等学校40周 年記念式典・祝賀 会
- 18日 三日町集落センタ ー落成記念式典
- 19日～20日 国道159号羽咋 道路整備促進期成 同盟会提言活動
- 20日 学校給食委員会
- 22日 議会運営委員会
- 23日 第二宝達苑竣工修 祓式、竣工式
- 26日 例月出納検査
- 27日 町議会全員協議会
- 27日 中学校建設特別委 員会

【12月】

- 3日 県町村議会議長会 議長協議会
- 3日 石川北部RDF組 合議会定例会
- 7日 議会運営委員会
- 10日 町議会定例会開会
- 10日 病院運営特別委員 会
- 11日 教育厚生常任委員 会
- 12日 総務産業建設常任 委員会
- 14日 議会運営委員会
- 19日 町議会定例会再開
- 19日 土地開発公社理事 会
- 25日 渚会理事 会
- 26日 例月出納検査
- 26日 町議会全員協議会
- 29日～30日 議会改革特別委員 会
- 29日～30日 議会運営委員会視 察

議会を傍聴しませんか

町民の皆さんに議会活動の内容を広く知っていただくために、議会の傍聴をお勧めします。傍聴する前に、議場入り口で、氏名、住所、年齢の記入をお願いします。

問い合わせ 議会事務局 TEL29-8310



広報編集特別委員会
 委員長 宮本 満
 副委員長 津田 勤
 委員 北 信幸
 委員 柴田 捷